

GT-S 液

希釈率目安表

この資料は一例であり、効果効能を保証するものではありません。
各シーンでご評価の上、用途に応じた希釈率の算出をお願いします。

期待出来る効果例

- | | |
|------------------|--------------------|
| I 土の団粒構造促進。 | IV 根圏微生物層の改善。 |
| II 土の緩衝能促進 | V 根の活性化、発根促進、活着促進。 |
| III 保水・排水・保肥力の向上 | |

基本的な使用目安

- ①準備 前日までに希釈液を作り置きする。
- ②散布 希釈液を対象の根元へ土が湿る程度散布。
- ③注意 散布後に水やりをすると濃度が薄くなるため、散布の際は散水しない。

- 【希釈倍率】
- ・基本希釈：300倍希釈
 - ・植物の活性：1000倍希釈
 - ・徒長抑制：500倍希釈
 - ・移植の際：300倍希釈液に浸漬後定植

用法用量（希釈率や頻度）は環境や期待する効果で異なりますので現場でご調整下さい。
高濃度で使用しても問題ございません。

鮮度保持剤としての使用例

- ・葉菜類（白菜・キャベツ・レタスなど）：出荷前日に300倍希釈液を葉面散布
- ・レタスの切り口の変色：200倍希釈液を噴霧またはスポンジで塗布
- ・ほうれん草：〈 コンテナ出し 〉500倍希釈液につけて出荷
〈 包装出荷 〉前日に300倍希釈液を葉面散布

【使用に関する注意事項】

予め使用前に安全確認をし、植物や生物への使用は自己責任で行って下さい

- ・保管は、直射日光を避け原液で保管して下さい。（原液の使用期限：1年）
- ・希釈は、使用直前にして下さい。（希釈後の使用期限：約1ヶ月）
- ・原液を希釈して転売することは禁止します。

| | 期待できる効果 | 使用目安 |
|------------------|--|---|
| キュウリ | 色艶がよく糖度が上がる。ウドンコ病の抑制と花芽が大きく咲く。 また、市場が休みの時に、 収穫品に500倍で細霧してシートで覆えば鮮度が落ちない。 | 育苗中期、定植時に300倍希釈を各1回 収穫期～収穫まで500倍希釈で週1回 |
| トマト | 裂果・奇形実が減少し実が揃う。 糖度が1.5～2度上がる。 樹が疲れず多段収穫可能。 茎を細く作ること耐病性が向上。 | 育苗中期、定植時に300倍希釈を各1回 定植時～収穫までは500倍希釈を週1回 (花弁が付いてからは着花剤と交互に使用) (花飛びの前兆があると3日間隔で使用) |
| ナス | 奇形実減少、実が揃う。 前作の病害も問題なく、作付収穫可能。 樹疲れなく、多収可能。 | 育苗中は500倍希釈を1～2回 花弁が付いてからは500倍希釈を週1回 (着花剤と交互に使用) |
| エンドウ | 実落ち、花飛びを抑制。 | 本葉10枚頃から収穫まで 500倍希釈で週1回散布 3cm位のサヤ落ちの時、磷酸カリの 葉面散布を2回4～5日間隔で行う。 |
| レタス | 玉締まりや巻きの状態が良くなる。 痛みが少ない。鮮度保持。 | 育苗中、500倍希釈を1～2回 定植～収穫までは1000倍希釈で週2回 |
| 白菜 | 玉締まりや巻きの状態が良くなる。 痛みが少ない。鮮度保持。 | 育苗中、500倍希釈を2～3回 本葉5枚頃から収穫まで500倍で週2回 |
| グリーンボール キャベツ | 玉締まりや巻きの状態が良くなる。 痛みが少ない。鮮度保持。 | 育苗中、500倍希釈を2～3回 本葉5枚頃から収穫まで500倍で週2回 |
| カリフラワー ブロッコリー | 出荷時に500倍希釈液を細霧すると 変色を防止出来る。 | 育苗中、500倍希釈を2～3回 本葉5枚頃から収穫まで500倍で週1回 |
| 蒟蒻 | 葉枯病を抑制 | 本葉展開後から収穫期まで500倍で週2回 石灰、ボルドを使用する場合は前日に散布 |
| サツマイモ | 色が大変良くなる。 粗皮病、つる割れ病を抑制する。 | 苗を500倍希釈液に浸ける 本葉15枚頃から500倍希釈で週1回 |
| 大根 ゴボウ | 「す」が入りにくくなり実が充実する。 連作が可能でトウダチが減少する。 根こぶ、焼けは3作目位でほぼ出なくなる。 | 本葉4枚頃から収穫期まで 500倍希釈を週1回 |
| 小松菜 ほうれん草 | 葉肉が増し、色艶が良くなる。 夏場の出来具合が良くなる。作付け回数が可能。 | 本葉4枚頃から収穫期まで 1000倍希釈を週1～2回 |
| ピーマン | 色艶が良くなり、裂果・奇形実が減少。 連作が可能。 | 定植時から収穫期まで500倍希釈で週1回 |
| カブ | 「す」が入りにくく裂根も減少する。 根こぶ病にも効果ある。 | 本葉4枚頃から収穫期まで 500倍希釈を週1回 |